



磐田市LD等通級指導教室

すまいる北部

令和2年5月吉日
2号

お休み中に、家の中を過ごしやすくしてみませんか！

じょうずな関わり方 環境づくりの工夫

(参考文献:「育てにくい子に悩む 保護者サポートブック 高山恵子」)

今回は、子供の自立支援を考えると、「子供にとって環境を分かりやすくすること」が大きなポイントになります。

○ 収納・片付けをわかりやすく

◇ 学校で使うものでまとめて

箱や袋をつくり、種類別に分ける。

その種類の分け方はその子によって違う。

「勉強で使うもの」「給食で使うもの」から、「国語で使うもの」「体育で使うもの」まで。

◇ 絵や写真で表示する

収納や片付ける場所が分かるように、言葉、絵、写真などを用いるとよいで

○ 手順をわかりやすく

◇ 「できるようにするため」に、自分でできる機会をつくる

朝の支度・片付けの仕方・手伝い方など、手順を具体的な動作で示します。
手順の示し方のポイントは、簡潔に分かりやすく、繰り返すことができるようにすることです。

☆ おまけ 身の自立を考え 家庭で工夫をしていますか？

◇ 身の自立とは … 生きて必要な力を付け、自分でできること。
基本的な生活態度の確立をすること。

さらに

- ◆規則正しい睡眠
- ◆運動習慣
- ◆食事のマナー
- ◆衣服の着脱
- ◆あいさつができる
- ◆座る・立つ姿勢
- ◆聞く姿勢
- ◆身だしなみ

社会で生きていくために必要な力を身につけさせるため、家庭でどのような工夫をしていますか？